

紙風船



後期始業式 校長あいさつ要旨 10/16

10/8の学習発表会では、練習してきた成果を発揮して、みなさんは素晴らしい演技をしました。たくさんのお客様から、感動した、本当によくがんばったというお褒めの言葉をたくさんいただきました。10/7は、終業式を行いました。終業式では「節目の式は、とても大切です。」とお話をしました。そして、大切なことが2つあると話しました。一つ目は、これまでの生活を振り返ること。二つ目は、目標に向かってがんばるぞという気持ちを高めることです。

6年生の皆さんは、3月15日の卒業式に向かって、1年生から5年生までの皆さんは、3月21日の修了式に向けて、今日からまた気持ちを新たに、がんばってほしいと思います。

いつも皆さんの様子を見ていて、良いところがたくさんあると思っています。

「明るく元気に学校生活を過ごしているところ。」「純朴で素直な考え方ができるところ。」「責任感がある行動ができるところ。」が「松木内小の子どもたちの良さだな。」と思っています。これからもその良さを大切にしたいと思っています。後期に向けて、お話したいことがあります。

一つ目は、「学級の友達や先生と、心をつなげて、最高の学級をつかってほしい。」ということです。どの学級にも、これまで、先生たちや学級の友達と「こんな学級にしよう。」と学級の目標を話し合っ、決めていると思います。学級全体で先生たちといっしょに目標を確認してほしいと思います。そして、目標達成に向けて何をがんばればよいか、よく相談をして、心をつなげて協力し合っ、最高の学級を目指してほしいと思います。

6年生には、卒業式のときに1年生から5年生には、修了式のときに「この学級でよかった。」と心から言える学級にしてほしいと思っています。

二つ目は、「友達を大切にすること」です。学校では、全員が楽しく、笑顔で過ごしてほしいという願いをもっています。「自分がされて嫌なことは、絶対他の人にはしないこと」を心にとめて、仲良く、笑顔で過ごしてほしいと思います。何か困ったときに、助けてくれるのが友達です。かけがえのない友達を大切にしてほしいと思います。そして、松木内小学校をみんなで「よい学校」にしていきましょう。ここで、皆さんに紹介したい人がいます。

名前は、「I.R先生」と言います。現在は、宮城県の大学に通われています。出身は、上松木内地区ですので、松木内小学校の出身者であります。皆さんの中で知っている人がいるかもしれません。教育実習の先生として、今日から11月13日までの約1か月間、松木内小学校で過ごすこととなります。担当学年は6年生です。担当の学年だけではなく、全校の皆さんとも仲良くなって、先生としての思い出をたくさん作ってほしいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。



発表は、3年F.Rさん、6年S.Uさんでした。2人とも内容に具体性があり、とてもすばらしかったです。教育実習の猪本先生には、6年生に入ってくださいます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

学習発表会 ありがとうございました

学習発表会では、保護者、地域の方々よりご来校をいただきまして、ありがとうございました。たくさんの拍手をいただきながら発表をすることができました。子どもたちも精一杯がんばり、良い学習発表会となりました。これまでのご支援、ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



職員一同、後期も子どもたちの健やかな成長のために努力していく所存ですので、どうぞ、よろしくお願いいたします。